

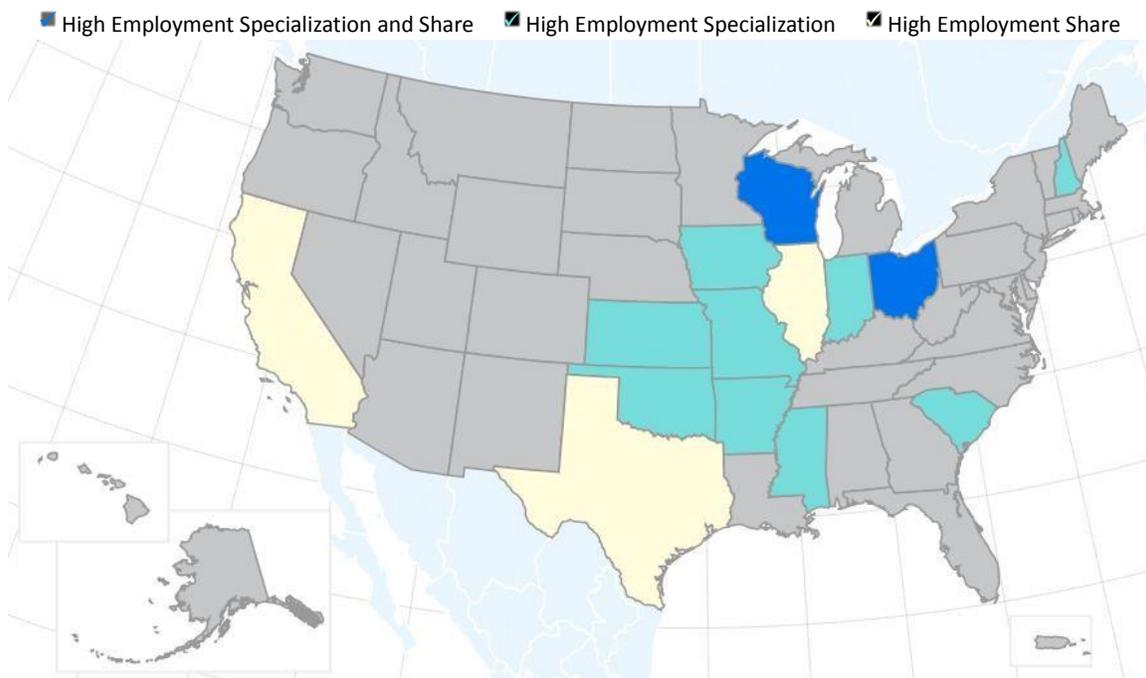
アメリカ産業レポート

生産技術及び重機産業クラスター

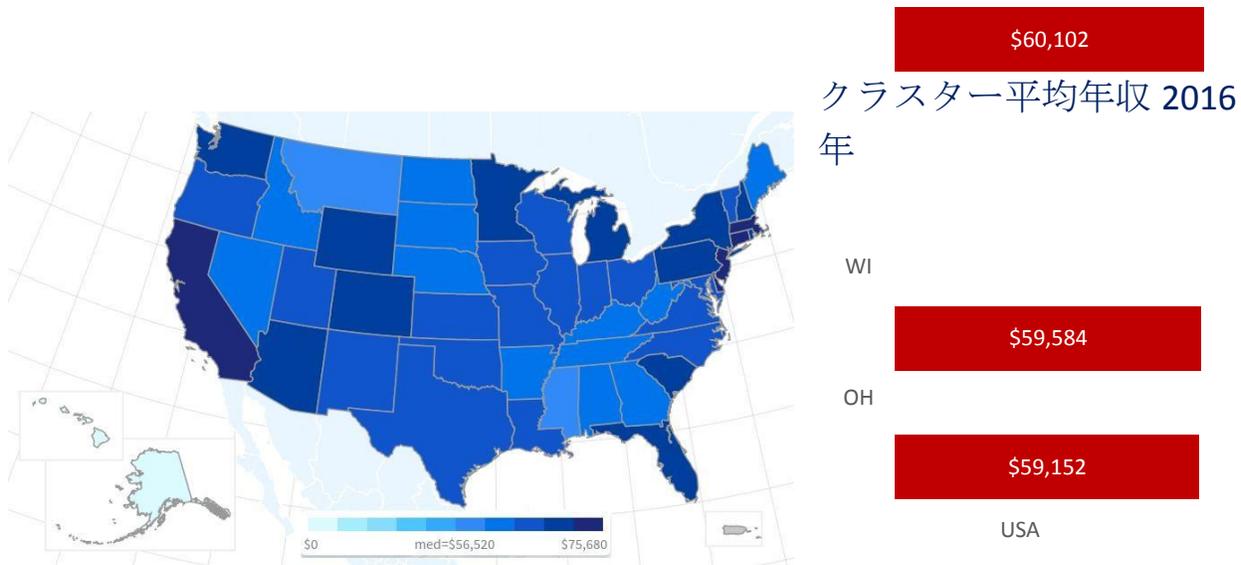
生産技術及び重機産業クラスターには、産業機械、農業・建設機械と部品、移動・マテハン機器などのサブクラスターがある。このクラスターは製紙産業の機械製造(NAICS 333291) から鉱山機械と部品製造(NAICS 33131) まで幅広い。2016年現在、全米 16,990 の事業所が、961,203 人雇用し、平均年収は\$59,152 である。以下の2州において、雇用の分業（専門）化とシェアの双方が高い。

ウィスコンシン (WI)	オハイオ (OH)
特化係数 (立地商)	特化係数 (立地商) け
2.7	1.7
事務所数	事務所数
733	985
雇用	雇用
55,372	62,407

分業（専門）化 & シェア上位州

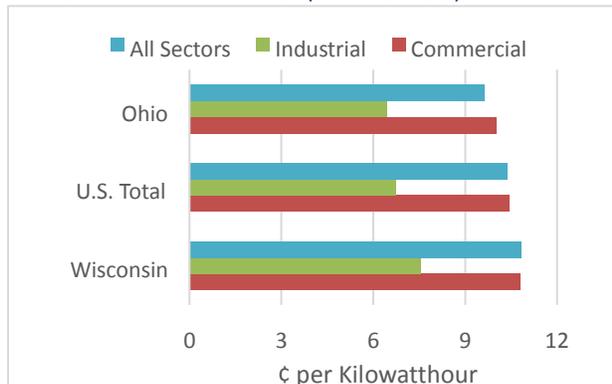


Source: [U.S. Cluster Mapping Project](#)



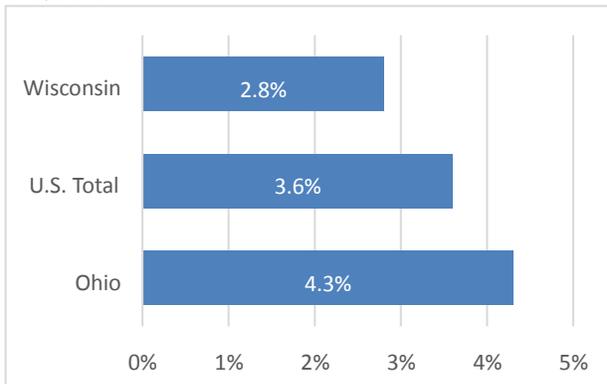
Source: U.S. Cluster Mapping Project

エネルギーコスト (2019年3月)



Source: Energy Information Administration, Electric Power Monthly

失業率 (2019年4月)



Source: Bureau of Labor Statistics

州 クラスター 動向 (2011-2016)

雇用の増加率 が高い	オレゴン	サウスダコタ	モンタナ	インディアナ	アイダホ
	8%	5%	4%	4%	4%
2016年 雇用	10,580	8,148	911	37,665	3,027
新事務所が 多い	フロリダ	ミシガン	ユタ	サウスダコタ	アリゾナ
	+72	+46	+15	+14	+13
2016年 事業所数	698	943	141	101	176
特化係数が 高い	サウス ダコタ	オクラホマ	オレゴン	ウィスコンシン	サウス カロライナ
	+0.55	+0.25	+0.24	+0.22	+0.22
2016年	3.37	2.46	0.96	2.66	2.48

Source: [U.S. Cluster Mapping Project](#)

定義

クラスター：特定の場所にある産業間において横断的に生じる多種多様なつながりや外部性に起因する関連産業間の地域的集中。

事業所：事業が行われ、またはサービスや産業の操業が行われている物理的な場所。企業は複数の事業所を有する場合があるため、必ずしも会社や企業と同一ではない。複数の活動が同一のオーナーシップの下、1つの場所で行われる場合は、それらをまとめて1つの事業所として考えるのが一般的である。

特化係数（立地商）：1を越えると地域におけるクラスターの集中が平均より高いことを示す係数。

NAICS= 北米産業分類システム（The North American Industry Classification System）の略。連邦政府の統計各局が、アメリカのビジネス・エコノミーに関する統計データを収集、分析、公開するために使用する事業所の分類基準。

雇用シェアが高い：ある産業において、雇用のシェアがトップ10%の州。当該産業における雇用人数の情報から算出。

雇用の分業（専門）化が高い：雇用の分業（専門）化が高い州とは、ある産業についての雇用情報から算出した特化係数（立地商）がトップ25%の州。

アメリカの州とテリトリー



Contact [SelectUSA](#) for more information.